

住宅宿泊事業法公布に伴う「マンション標準管理規約」改正についての解説セミナー開催

日時:平成29年11月8日(水)13:30~15:10
場所:アエル21階

(公財)マンション管理センター主催の
いわゆる『民泊セミナー』が開催され、当会からも
多くの会員が参加しました。

講師は国土交通省住宅局市街地建築課マンション
政策室の五箇課長補佐で、質疑応答も大変活発
に行われ、萩原副会長、近村会員他が質問してい
ました。

なお、五箇課長補佐は、講演終了後に平成29年
度国交省補助事業の対象になっている市内の
マンションを視察し、当会事務所にもお出でいた
だきました。



試験時広報を行いますのでご協力をお願いします。

平成29年度 マンション管理士試験が平成29年11
月26日(日)に行われます。

当日、試験会場にて、広報活動を行いますので、
できる限り多くの参加協力をお願い致します。

試験会場:東北文化学園大学 集合時間:12

平成29年度「第2回マンション管理基礎セミナー」開催

平成29年度「第2回マンション管理基礎セミ
ナー」が
開催されました。

日 時:平成29年11月11日(日) 13:00~16:30
場 所:アエル5階 多目的ホール

第1部 講演(13:15~14:15)

◆ここが肝心!『マンションの給排水設備工事』
建物診断設計事業協同組合 理事長 山口 実氏



第2部 講演(14:25~15:10)

◆『マンションの住みこなしと将来の展望』

パネラー (一社)宮城県建築士会 大竹 雅之氏
(一社)宮城県建築士事務所協会 渡邊 俊弥氏
(公社)日本建築家協会東北支部宮城地域会
大友 彰氏(司会進行)

第3部 交流会(15:20~16:30)

①マンション管理・理事会運営



『マンション建替法に基づく容積率の緩和特例制度』初の適用事業

「(仮称)メゾン三田建替計画」事業において、本
年 8 月 29 日に東京都知事よりマンションの建替
え等の円滑化に関する法律(以下「マンション建
替法」)に基づく「容積率許可」を取得し、9 月 8
日に港区長よりマンション建替組合の設立が認
可されました。マンション建替法は2014年に施
行され、翌年施行されたマンション建替法第 105
条に基づく容積率の緩和特例制度を適用した

本会活動予定

- 11月28日(火)14時30分~本会事務所 業務委員会
- 11月28日(火)18時00分~本会事務所 法務研究会
- 12月05日(火)18時30分~本会事務所 理事会
- 12月10日(日)13時30分~仙台ビジネスホテル
外部専門家育成セミナー
- 12月11日(月)18時30分~本会事務所 技術研究会
- 12月14日(木)18時00分~本会事務所 管理研究会

2017年度日本マンション学会マンション管理シンポジウム「熊本被災マンションの復興を目指して」

日 時:11月11日(土) 14:30~17:30

場 所:熊本大学

参加者:120名 マンション学会会員、マンション管理士、NPO熊管連、管理組合員、管理者

開会あいさつ:会長鎌野邦樹(早稲田大学教授)

趣旨説明:小杉学(明海大学准教授、日本マンション学会理事)

このシンポの趣旨を説明した。被災マンションの現状の確認、問題点・課題を浮き彫りにし、被災マンションの復興に役立てる。そのために、管理組合の視点、管理会社の視点、マンション管理士の視点、弁護士の視点、マンション学会の視点の五つの視点からの報告を得る

【各報告】(各20分)

1、熊本地震以降の熊管連活動紹介

稲田雅嘉(NPO法人熊本県マンション管理組合連合会副会長)

昨年の被災以降の1年8カ月の活動と被災状況・復旧状況の報告を行った。

2、マンションの被害評価と補修工事 地震で被災した建築物の早期復旧に向けて

古賀一八(福岡大学工学部建築学科教授)

被災マンションとその補修の技術的な課題を報告した。

3、管理会社の視点から 平成28年度マンション管理適正化・生推進事業

久保依子(ダイワライフネクスト株式会社マンション事業部管理企画部部長)

管理者の活動の報告をした。

4、マンション管理士の視点から

萩原孝次(宮城県マンション管理士会副会長、日本マンション管理士会連合会副会長)

マンション管理士の視点から、マンション固有の課題と実務上の問題点を報告した。

5、被災マンション再生のための法制度の問題点

折田泰宏(弁護士、日本マンション学会熊本地震特別研究委員会委員長)

改正被災マンション法の仕組みと課題を報告した。

6、日本マンション学会による提言とその後

東日本大震災時の提言の成果を報告した。

小林秀樹(千葉大学大学院教授、元日本マンション学会会長)

各報告の後、休憩、その後に会場からの質疑とその応答を行った。

当会からは、萩原副会長がパネラーとして参加しました。

